

2026 年 10 月 9 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社ジンズホールディングス
(コード番号：3046 東証プライム市場)
代 表 者 代表取締役社長 C O O 田 中 亮
問 合 せ 先 執行役員 I R 室長 中 谷 元 明
電 話 番 号 TEL (03) 6890-4800 (代表)

2026年8月期通期連結業績予想と実績との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年8月期通期連結業績において、2026年4月10日に公表しました連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたしますとともに、期末配当予想を修正することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2026 年 8 月期通期連結業績予想と実績の差異(2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日)について

(1) 差異の内容

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 110,392	百万円 12,772	百万円 12,679	百万円 8,623	円 銭 369.39
実 績 (B)	111,220	11,454	11,510	7,797	334.00
増減額 (B - A)	827	△1,318	△1,169	△825	
増 減 率 (%)	0.8%	△10.3%	△9.2%	△9.6%	
(ご参考)前期実績 (2025 年 8 月 期)	97,215	12,093	12,121	8,330	356.89

(2) 差異の理由

通期の連結売上高につきましては、前回予想を 827 百万円上回る 111,220 百万円となりました。

国内アイウェア事業では、特に季節性商品の需要が高まる第4四半期において、天候不順による店舗販売への影響があったことに加え、一部の高単価レンズの調達トラブルの長期化等による一式単価の低下により、前回予想を下回りましたが、海外アイウェア事業では、主に台湾・中国において売上高が前回予想を上回り国内事業の未達分を補った結果、連結全体では概ね予想通りの実績となりました。

営業利益につきましては、国内アイウェア事業において、前述の通り売上高が予想を下回ったことに加え、為替変動並びに前述のレンズ調達トラブルに起因した一式単価への影響による売上高総利益率の悪化、及び従前の計画を上回って推移した中長期的な成長に向けたコスト支出により前回予想を下回りました。

海外アイウェア事業においては、既進出地域の業績は順調に推移しましたが、昨年11月に1号店を出店した、ベトナム共和国におけるアイウェア事業を第4四半期から連結範囲に追加した影響を受けております。

以上の結果、営業利益は前回予想を 1,318 百万円下回る 11,454 百万円となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の通り営業利益が予想を下回ったことにより、それぞれ前回予想を下回る結果となりました。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期 (中間期) 末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (2 0 2 5 年 1 0 月 1 0 日)	円 銭	円 銭 68. 00	円 銭 115. 00
今 回 修 正 予 想		57. 00	104. 00
当 期 実 績	47. 00		
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 5 年 8 月 期)	50. 00	59. 00	109. 00

(2) 修正の理由

当社は、中長期的な株主価値の増大を最重点課題と認識し、将来の事業展開に備えた適切な内部留保の充実と、株主の皆様への継続的かつ安定的な配当を実現していくことを基本方針とし、連結配当性向30%以上を目処に配当を実施しております。

この方針に基づき、中間配当にて1株当たり47円の配当を実施しております。また、期末配当予想につきましては、本日公表いたしました連結業績実績に基づき、前回予想の1株当たり68円から11円減額し、1株当たり57円に修正することといたしました。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により予測と大きく異なる可能性があります。

以 上